テキスト

自動的に生成された説明

水生動物 第202x巻

令和x年x月

**東京都多摩川で採集されたヤチウグイ**

**（*Rhynchocypris percnurus sachalinensis*）**

**Swamp minnow (*Rhynchocypris percnurus sachalinensis*)**

**collected in Tama River, Tokyo, Japan**

渡辺太一1\*，渡辺信也2，久保　薫3，小林伸也1,3

Taichi Watanabe1, Nobuya Watanabe2, Kaoru Kubo3, Shin-ya Kobayashi1,3

1大阪大学大学院総合科学研究科，大阪市東成区1-14

2福井大学農学部，福井県敦賀市久保寺128

3株式会社ビスコ，埼玉県岡田市北島田町2-5-35

1Graduate School of Integrated Science and Technology, Osaka University, 1-14 Higashinari, Osaka 733-8521, Japan. 2Faculty of Agriculture, University of Fukui, 128 Kubodera, Tsuruga, Fukui 668-0814, Japan. 3Bisco Inc., 2-5-35 Kitashimada, Okada, Saitama 700-0033, Japan.

\*Corresponding author, e-mail: Wataichi@gmail.com

**Abstract**

Swamp minnow (*Rhynchocypris percnurus sachalinensis*) was collected in Tama River Tokyo, Japan. The stomach content was analyzed.

**Key words:** *Rhynchocypris percnurus sachalinensis*; Tama River; cultivation management; rice agroecosystem

**緒言**

ヤチウグイ（*Rhynchocypris percnurus sachalinensis*）は1930年に記載された湾水魚である（Yamane et al. 1930）。

水生昆虫を主として摂取する

それらの生活環と越冬環境について考察した。

**材料および方法**

**調査地および調査日**

東京都日野市多摩川の日野橋橋脚（Fig. 1）に2024年3月12日から15日までの4日間にわたってセル瓶を設置した。採集個体は採集地の水を入れたクーラーボックスに収容し、エアーレーションしながら研究室に輸送した。

**胃内容物分析**

研究室にて、飼育水に氷を加え、麻痺させた後に解剖して胃内容物を取り出した。取り出した内容物を70 %エタノール駅で固定した。固定後に実態顕微鏡下で種査定を行った。種が特定できた場合には、種ごとの個体数、体長を測定し、乾燥後に総重量を測定した。

**結果**

採集した55個体の体長組成をFig. 2に示した。目視による査定では雌30個体、雄25個体であった。

胃内容物組成をTable 1に示した。

**考察**

ヤチウグイは冬季に河川が渇水すると水田に移動するという生活環をもつ（西田2001）。

**謝辞**

調査に協力してくださった森田大輔氏、太田隆氏に感謝申し上げる。本研究の一部は、文部科学省科学研究費（20K088876）からの助成を受けた。

**引用文献**

Yamane, S., Hayashi, S., Gon, A. L. (1930). Description of swamp minnow J. Fish Biol. 2: 980–994.

西田　薫 (2001). 北海道のヤチウグイの生態．魚類学雑誌 34: 19–29.

Figure legends

Fig. 1. Map showing collection locality for swamp minnow (*Rhynchocypris percnurus sachalinensis*) in Tama River, Hino City, Tokyo, Japan.

Fig. 2. Body size composition of 55 individuals of swamp minnow (*Rhynchocypris percnurus sachalinensis*) examined in this study.